



Doado Pelo
Povo Japonês

アプカラーナ市サン・ヴィセンテ・デ・パウロ高齢者ホームへの

草の根・人間の安全保障無償資金協力援助

この度、在クリチバ日本国総領事館は、パラナ州アプカラーナ市のサン・ヴィセンテ・デ・パウロ高齢者ホームとの間で、下記のとおり草の根・人間の安全保障無償資金協力による無償資金援助にて供与された機材の供与式を行う運びとなりましたので、お知らせ致します。

1 案件名: 「サン・ヴィセンテ・デ・パウロ高齢者ホーム特殊マイクロバス整備計画」

2 供与限度額: 5,782,260円
52,566米ドル(伯貨157,700リアル)

供与式: 2019年6月27日(木)18:30より
於サン・ヴィセンテ・デ・パウロ高齢者ホーム

3 案件概要

パラナ州アプカラーナ市に所在するサン・ヴィセンテ・デ・パウロ高齢者ホームは、1968年に設立され、90名の長期者滞在の高齢者に24時間体制で高齢者福祉活動を行っています。同高齢者施設が使用している車両は乗車人数が少なく、車椅子利用者には適していないもので、医療診療や文化活動参加のための移動に際し困難を抱えていました。本案件は13名乗車が可能な特殊マイクロバス整備のための資金がない中、日系人の入居があったため、日本政府に対し草の根・人間の安全保障無償資金協力スキームによる資金援助を要請があったものです。日本政府は右を承認し、支援することとなりました。高齢者施設の送迎が改善されたと同時に、施設内の活動にあてる時間が増大したことで高齢者支援活動の充実が見込まれます。

本供与は、日本国政府が実施する「草の根・人間の安全保障無償資金協力」プログラムに基づいたものであり、同プログラムは日本国民が納める税金を財源とし、基礎教育、職業訓練、保健衛生、民生環境及び社会福祉の分野において発展途上国の社会開発を支援すること目的としています。

問合せ先: 在クリチバ日本国総領事館、草の根マスエ・ハバサキ委嘱員
電話(日伯文化科学研究所内)(41)3362-3663



2018年は草の根誕生30周年

世界中に笑顔の種まきを

The 2018 marks 30years of KU-SA-NO-NE

Spreading Smiles throughout the World